

第48回 地域の声検討会の概要について

皆さまからいただいた声を受け止め、昨日よりも今日、今日よりも明日の安全レベルを高めるために、今後の業務運営に活かしてまいります。

引き続き、地域の皆さまとの対話を行うとともに、迅速かつ正確な情報公開に努めます。

“地域の皆さまからの声”1,311件をいただきました

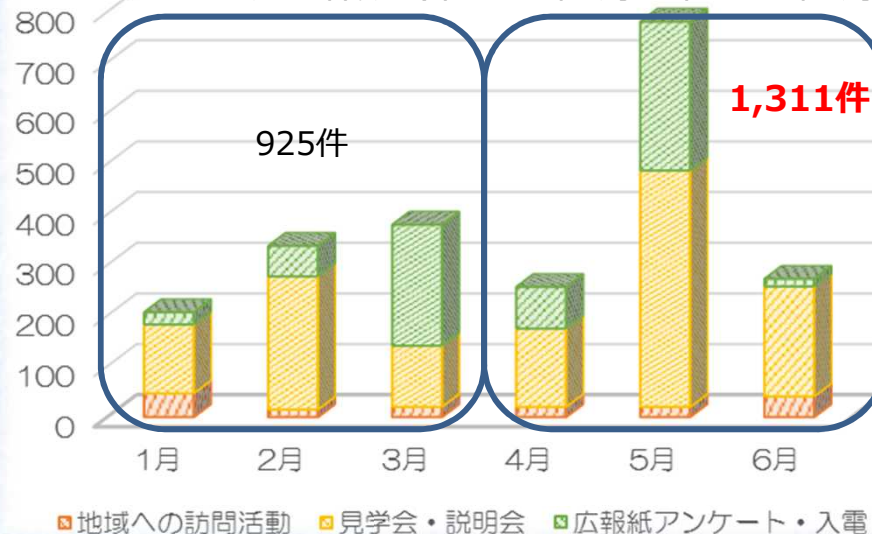
平成30年4月～6月

発電所見学会・当社社員による訪問活動・発電所へのお電話・広報紙「ニュースアトム」のアンケートでいただいた声など、皆さまから多くのご意見・ご要望をいただきました。

主な声の内容

- 先日のクリーンデーの日に、社宅周りで東電社員が清掃をしている姿を見かけた。積極的に地域に出るべき。
- VRを用いた安全対策の説明は新鮮で、市民が知りたい事を広報するスタイルは、以前の東電に無かったこと。
- 東電は地域とのコミュニケーションに自信が無く見える。地域は東電が主催するイベントに感謝や期待といった、ポジティブな感覚があるので、頑張してほしい。

いただいた声の件数（平成30年4月～平成30年6月）



今後の活動方針

いただいた声を踏まえ、引き続き、以下の取組に努めてまいります。

- 好評だったコミュニケーションブースを小規模化し、「刈羽村ふるさとまつり」および「出雲崎町船まつり※」（※船まつりにはブース初出店）にブースを開設
- サービスホールイベント等の継続・強化（フェイストゥフェイスの機会創出）

